北海道スポーツ専門学校

スポーツトレーナー / スポーツ健康 学科 AT・MT・PH / TR・IN・CO・SB コース

					WI.MII.EL	.,					
授業科目	コミュニケーション			担当教員	今北 雄太						
(科目ID)				(実務経験)	有	ーツ指導者					
対象年次·学期	1年·集中			必修·選択区分	必修		単位数	2単位			
授業形態	講義			授業回数(1回90分)	15		時間数	30時間			
授業目的	בבוב	ニケーションを通じて、	自分自身の課題を持	抽出し、克服する。							
到達目標	社会で	も柔軟に対応できるこ	コミュニケーションス	キルの向上及び志向となる。	とを目指す。						
テキスト・ 参考図書等	Refere	Reference Book(公益財団法人日本スポーツ協会)									
		評価方法	評価割合(%)			評価基準					
	試験		%								
評価方法・	レポー	٢	20%								
評価基準	小テス	٢	%	レポート 20% 提出物 20% その他 60%(受講姿勢、受	講態度等30%	、担当所見309	%)				
	提出物	J	20%		その他 60%(受講姿勢、受講態度等30%、担当所見30%)						
	その他	!	60%								
履修上の 留意事項				きます。、人との信頼関係を 自分と向き合ってみましょう。	築〈ためのツ-	-ルとして『コミュ	ュニケーション』はとて	ても大切です。社会人に			
					履修内容						
	回数		履修主題				履修内容				
	回数		履修主題		『自分を知って自己紹介	こもらおう!』	履修内容				
		コミューケーションとに					履修内容				
	1	コミュニケーションとは			自己紹介 『自分を知って問答ゲーム』 『自分を知って	「もらおう!』 「もらおう!』	履修内容 アーションとは?				
	1 2	コミュニケーションとに			自己紹介 『自分を知って問答ゲーム 『自分を知って社会人として』	「もらおう!』 「もらおう!』 必要なコミュニク	τーションとは?				
	1 2 3	コミュニケーションとは			自己紹介 『自分を知って 『自分を知って 『自分を知って 社会人として』 『自分を知って 伝える、 『会話を上達	にもらおう! 』 にもらおう! 』 必要なコミュニク にもらおう! 』 る、考えを引きと	τーションとは?	こめには			
	1 2 3 4 5	コミュニケーションとは	‡ ?		自己紹介 『自分を知って 『自答ゲーム 『自会人を知って 『自会人を知って 『自分表をとして、『 『自分表を、 『会話をよる 『会話を象を達し 『会話を集を達	にもらおう! 』 にもらおう! 』 必要なコミュニク にもらおう! 』 る、考えを引きと いよう! 』 くするためには いよう! 』	テーションとは? 出す				
履修主題:	1 2 3 4 5		‡ ?		自己紹介 『自分を知って 『自分を知って 『自答ゲーム 』 『自答ゲーム 知って 社会 分をとして って 社会 分え を 記録 を 上 に で 第一話 上 手 に 定 選 に 産 重 を 手 に 産 重 を 手 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上	でもらおう!』 でもらおう!』 必要なコミュニグでもらおう!』 る、考えを引きと いよう!』 くするためには いよう!』 こまためには / イ	ァーションとは? 出す : / 聞き上手になる <i>f</i> 言頼関係を築⟨ため				
履修主題· 履修内容	1 2 3 4 5 6		‡ ?		自己紹介 『自分を知って 『自分を知って 『自答ゲーム 』 『自答ゲーム 知って 社会 分をとして って 社会 分え を 記録 を 上 に で 第一話 上 手 に 定 選 に 産 重 を 手 に 産 重 を 手 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上 を 上	でもらおう!』 でもらおう!』 必要なコミュニクでは、考えを引きたいよう!』 くするためにはいよう!』 ではなう!』 ではなう!』 ではなう!』 ではなるためにはいるためにはいまう!』 のよう!』 のよう!』	ァーションとは? 出す : / 聞き上手になる <i>f</i> 言頼関係を築⟨ため				
	1 2 3 4 5 6 7		‡ ?		自己紹介 『自分を知って 『自答ゲーム 『自答ケーム 『自答 かを知って 』 『自答 かをとし いて 『自会会 分を を の で 『会話 で を まままままままままままままままままままままままままままままままままま	でもらおう! 』 でもらおう! 』 必要なおう! 』 る、考えを引きた いよう! 』 くするためには いよう! 』 るためには / イ いよう! 』 るためには / イ いよう! 』 るためには / イ いよう! 』	ァーションとは? 出す : / 聞き上手になる <i>f</i> 言頼関係を築⟨ため				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9		‡ ?		自己紹介 『自分を知って』 『自今を知って』 『自答が 一知の 『自答が 一知の 『自答 分をとして』 『合会 日 一切	でもらおう! 』 でもらおう! 』 必要なコミュニケ でもらおう! 』 る、考えを引きた しよう! 』 しくするためには しよう! 』 であためには しよう! 』 であためには しょう! 』 できるに できると できるに できるに できるに できるに できると できるに できるに できると できる できると できる できる できる できる できる できる できる できる	ァーションとは? 出す : / 聞き上手になる <i>f</i> 言頼関係を築⟨ため				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9	コミュニケーションスゴ	‡ ?		自己紹介 『自分を知って 『自分を知って 『自答 』 「自答 』 「自答 』 「自答 』 「自答 』 「自答 』 「自答 」 「自	でもらおう! 』 でもらおう! 』 必要なコミュニグでもらおう! 』 る、考えを引きといよう! 』 しくするためには しよう! 』 でもられるには / イ しよう! 』 では、これためには / イ しょう! 』 では、これためには / イ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ァーションとは? 出す : / 聞き上手になる <i>f</i> 言頼関係を築⟨ため				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	コミュニケーションスゴ	‡ ?		自己紹介 では できます は できます できます は できます できます は できます できます かく は できます できます かく	でもらおう! 』 でもらおう! 』 必要なコミュニグでも、考えをおう! 』 とくする! 』 とくする! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になっためには / 何 になっまかした。 になっまかした。 になっまかした。 になっまかした。 になっまからには / 何 になっまから。 になっなっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になな。 になな。 にななな。 になななな。 にななななな。 になななな。	ァーションとは? 出す : / 聞き上手になる <i>f</i> 言頼関係を築⟨ため				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	コミュニケーションスゴ	‡ ?		自己紹介 では かっぱい では かっぱい できる はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	でもらおう! 』 でもらおう! 』 必要なコミュニグでも、考えをおう! 』 とくする! 』 とくする! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 にもう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になう! 』 になっためには / 何 になっまかした。 になっまかした。 になっまかした。 になっまかした。 になっまからには / 何 になっまから。 になっなっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になっなっな。 になな。 になな。 にななな。 になななな。 にななななな。 になななな。	アーションとは? 出す :/聞き上手になるが 言頼関係を築くため こは				
	1 2 3 4 5 6 7 8 8 9 10 11 12 13	コミュニケーションスゴ	‡ ?		自己	にもらおう! 』 にもらおう! 』 にもらおう! 』 にもらおう! 』 にもらおう! 』 にも考えを引きた。 にも考えをう! 』 にいまた。	アーションとは? 出す :/聞き上手になるが 言頼関係を築くためこは				

別紙1

2023年度	北海道スポーツ	/専門学校	スポ·I	ーツト MT・P	レーナ H/TR	·-/	スポーツ健康 学科 CO・SB コース
授業科目	コミュニケーション	担当教員		千亿	呆 大聖		
(科目ID)		(実務経験)	有	•	無		トレーニング指導者
対象年次·学期	1年·集中	担当教員		田中	いぶき	Ť	
授業形態	講義	(実務経験)	有		無	•	
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					

(実務経験)

無

北海道スポーツ専門学校

スポーツトレーナー/スポーツ健康 学科 AT・MT・PH/TR・IN・CO・SB コース

2023年度	北海道スポーツ専門学校 AT・MT・PH / TR・IN・CO・SB コース					17				
授業科目 (科目ID)		カレッジイベン	'	担当教員 (実務経験)	有 ✓	無	今北 雄太スポーツ指導者			
対象年次·学期	1年·集	手中		必修·選択区分	必修		単位数	1単位		
授業形態	講義			授業回数(1回90分)	15		時間数	30時間		
授業目的	イベン	トを楽しく成功させる為	うの方法をディスカッ	ションを通じ企画する事を目	I I的とする。			1		
到達目標	誰もが	 「楽しめるイベントを目	指す。							
テキスト・参考図書等	必要に	必要に応じて資料を配布。								
		評価方法	評価割合(%)			評価基準				
	試験		%							
評価方法·	レポー	۲	20%							
評価基準	小テスト		%	レポート 20% 提出物 20% その他 60%(受講姿勢、受	講態度等30%、	担当所見309	%)			
	提出物		20%							
	その他	1	60%							
履修上の 留意事項	プリン 向けて	プリント・視聴覚機器等を活用しながら進めていきます。、人との信頼関係を築〈ためのツールとして『コミュニケーション』はとても大切です。社会人に 向けての大切な要素を学ぶ期間として、真剣に自分と向き合ってみましょう。								
	回数		履修主題				履修内容			
		カレッジイベント内容	履修主題		イベントの内容	説明	履修内容			
	1	カレッジイベント内容 役割分担	履修主題				履修内容 目参加者の決定			
	1 2		履修主題			種目担当、種	目参加者の決定			
	1 2 3	役割分担	履修主題		執行部、委員、	種目担当、種	目参加者の決定			
	1 2 3 4	役割分担リハーサル	履修主題		執行部、委員、各種目のルー	種目担当、種ル、及び実践を	目参加者の決定			
	1 2 3 4 5	役割分担 リハーサル イベント実施	履修主題		執行部、委員、各種目のルークスポーツ大会	種目担当、種ル、及び実践を	目参加者の決定			
履修主題・	1 2 3 4 5 6	役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り	履修主題		執行部、委員、 各種目のルー, スポーツ大会 レポート作成。 イベントの内容	種目担当、種川、及び実践を	目参加者の決定			
履修主題· 履修内容	1 2 3 4 5 6 7	役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り カレッジイベント内容	履修主題		執行部、委員、 各種目のルー, スポーツ大会 レポート作成。 イベントの内容	種目担当、種別に及び実践が提出に説明を種目担当、種	目参加者の決定			
	1 2 3 4 5 6 7 8 8	役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り カレッジイベント内容 役割分担	履修主題		執行部、委員、 各種目のルースポーツ大会 レポート作成、 イベントの内容 執行部、委員、	種目担当、種比、及び実践が提出・説明種目担当、種間担当、種間といくない。	目参加者の決定			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9	役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り カレッジイベント内容 役割分担 リハーサル	履修主題		執行部、委員、 各種目のルー スポーツ大会 レポート作成、 イベントの内容 執行部、委員、 各種目のルー	種目担当、種 提出 説明 種目担当、種 し、及び実践 で で で で で で で で で で で で で	目参加者の決定			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り カレッジイベント内容 役割分担 リハーサル イベント実施	履修主題		執行部、委員、 各種目のルー。 スポーツ大会 レポート作成。 イベントの内容 執行部、委員、 各種目のルー。 スポーツフェス	種目担当、種 ル、及び実践 提出 説明 種目担当、種 ル、及び実践 ティバル 提出	目参加者の決定			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り カレッジイベント内容 役割分担 リハーサル イベント実施	履修主題		執行部、委員、 各種目のルー スポーツ大会 レポート作成。 イベントの内容 執行部、委員、 各種目のルー スポーツフェス レポート作成。 イベントの内容	種目担当、種ル、及び実践が提出・説明を収入をで実践が表現した。をは、をは、をは、のでは、をは、をは、のでは、をは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、ので	目参加者の決定			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り カレッジイベント内容 役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り	履修主題		 執行部、委員、 各種目のルースポーツ大会 レポート作成、 イベントの内容 執行部、委員、 スポーツフェス レポート作成、 イベントの内容 執行部、委員、 イベントの内容 執行部、委員、 	種目担当、種ル、及び実践が提出説明を受けています。	目参加者の決定 確認 目参加者の決定 確認			
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り カレッジイベント内容 役割分担 リハーサル イベント実施 振り返り カレッジイベント内容 役割分担 カレッジイベント内容	履修主題		 執行部、委員、 各種目のルースポーツ大会 レポート作成、 イベントの内容 執行部、委員、 スポーツフェス レポート作成、 イベントの内容 執行部、委員、 イベントの内容 執行部、委員、 	種目担当、種ル、及び実践が提出説明を受けています。	目参加者の決定 を認 目参加者の決定 を認 者、展示担当者の決			

スポーツトレーナー / スポーツ健康 学科 AT·MT·PH / TR·IN·CO·SB コース 2023年度 北海道スポーツ専門学校 別紙1 カレッジイベント 千保 大聖 担当教員 授業科目 (科目ID) 有 ✔ 無 トレーニング指導者 (実務経験) 1年·集中 田中 いぶき 対象年次·学期 担当教員 講義 授業形態 (実務経験) 担当教員 (実務経験) 有 無 担当教員 (実務経験) 有 無

スポーツトレーナー / スポーツ健康 学科 AT・MT・PH / TR・IN・CO・SB コース

2023十及			10/年足入小 ノ	313312	AI·MI·PH	I / IR·IN·C	O·SB コース			
授業科目	特別研修			担当教員	土岐 政義					
(科目ID)				(実務経験)	有 🗸	-				
対象年次·学期	1年·集中			必修·選択区分	必修		単位数	1単位		
授業形態	講義:	実習		授業回数(1回90分)	15		時間数	30時間		
授業目的	学校生	・活や社会人として必要	要な、コミュニケーミ	ションスキル向上を目指す。 ご	スポーツ指導者	ばこいて理解	を深める。			
到達目標	社会人	、としてのコミュニケー	ションを取ることがと	出来る。スポーツ指導者とは	どのような職業	ईか説明が出来	₹る。			
テキスト・ 参考図書等	なし	\$U								
		評価方法	評価割合(%)			評価基準				
	試験		%							
評価方法・	レポー	٢	%							
評価基準	小テスト			受講姿勢、受講態度等を総	合的に評価す	る。				
	提出物	D.	%							
	その他	1	100%							
履修上の 留意事項	特にな	: 0.								
	回数		履修主題				履修内容			
	1	オリエンテーション			特別研修の目的、内容について説明					
	2	挨拶練習			気を付け・礼の	の仕方、発声練	證			
	3	感想文記入方法につ	いて		記入方法(5W1H、語尾の統一、構成、見栄え)					
	4	スポーツ指導者を目	指すにあたり 1		社会人として必要な能力について(コミュニケーション)					
	5	スポーツ指導者を目	指すにあたり 2	スポーツ指導者に必要な能力(解剖・生理学、コンディショニング、測定語では、リハビリテーション、救急処置)						
	6	スポーツ指導者を目	指すにあたり 3		業界にはどの	ような人材が必	必要とされているか。	,		
履修主題.	7	コミュニケーション能力	力向上講座 1		コミュニケーションの手法					
履修内容	8	コミュニケーション能力	力向上講座 2		コミュニケーションの実践(少数に対するもの)					
	9	コミュニケーション能力	力向上講座 3		コミュニケーシ	′ョンの実践(多	数に対するもの)			
	10	トレーニング・主働筋	について 1		トレーニングア	法(下半身)、	主働筋の暗記			
	11	トレーニング・主働筋	について 2		トレーニング方法(上半身)、主働筋の暗記					
	12	全体交流会 1			スポーツリズムトレーニングの実践					
	13	全体交流会 2			スポーツリズムトレーニングの実践					
	14	まとめ			履修主題4~	13のまとめ				
	15	感想文記入			履修主題4~13の感想文の記入(記入方法の再確認も実施)					
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						

スポーツトレーナー / スポーツ健康 学科 AT・MT・PH / TR・IN・CO・SB コース

2023年度			北海道スポーツ	(4) 17·1X	AT·MT·PH / TR·IN·CO·SB II-Z					
授業科目 (科目ID)		見学実習		担当教員						
(14010)				(実務経験)	有	/	無	アスレティックトレー	ナー	
対象年次·学期	1年·集中			必修·選択区分	必修			単位数	1単位	
授業形態	講義:	実習		授業回数(1回90分)	15			時間数	30時間	
授業目的	プロの	現場を見学し、今後の	ントレーナー実習に	活かす。						
到達目標	プロの	プロの現場を見学し、今後の目指すべき方向性を説明できる。								
テキスト・ 参考図書等	なし	rl								
		評価方法	評価割合(%)				評価基準			
	試験		%							
評価方法·	レポー	٠,	%							
評価基準	小テス	()	%	る 後受講姿勢、出席状況を評価基準とする。						
	提出物		%							
	その他	ģ								
履修上の 留意事項	特にな	: U.								
	回数		层收十時							
	凹奴		履修主題					履修内容		
	1	オリエンテーション	復修土起		A T 見:	学実習!	について概要			
		オリエンテーションプロサッカー見学実習							ა	
	1				プロの)現場、	トレーナーの重	说明	•	
	1 2 3	プロサッカー見学実習	R		プロの)現場、	トレーナーの重トレーナーの重	説明	రె.	
	1 2 3	プロサッカー見学実習プロ野球見学実習	見学実習		プロの プロの プロの)現場、	トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重	説明 かきについて見学す かきについて見学す	გ.	
	1 2 3 4 5	プロサッカー見学実習 プロ野球見学実習 プロバスケットボール	見学実習		プロの プロの プロの プロの	現場、	トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重	説明 かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す	ა. ა. ა.	
履修主題・	1 2 3 4 5 6	プロサッカー見学実習 プロ野球見学実習 プロバスケットボール プロフットサル見学実	月学実習		プロの プロの プロの 病院・	現場、 対現場、 対現場、 対現場、	トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 内のトレーナー	説明 かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す	る。 る。 る。 は学する。	
履修主題· 履修内容	1 2 3 4 5 6 7	プロサッカー見学実習 プロ野球見学実習 プロバスケットボール プロフットサル見学実 病院・治療院実習 1	月学実習		プロの プロの プロの 病院・ 病院・	現場、 現場、 現場、 対現場、 対療院 治療院	トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 内のトレーナー	説明 かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す っの動きについて見	る。 る。 る。 は学する。	
	1 2 3 4 5 6 7 8 8	プロサッカー見学実習 プロ野球見学実習 プロバスケットボール プロフットサル見学実 病院・治療院実習 1 病院・治療院実習 2	月学実習		プロの プロの プロの 病院・ 病院・	現場、対現場、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 内のトレーナー 内のトレーナー	説明 かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す っの動きについて見学す の動きについて見	る。 る。 る。 は学する。	
	1 2 3 4 5 6 7 8 9	プロサッカー見学実習 プロ野球見学実習 プロパスケットボール プロフットサル見学実 病院・治療院実習 1 病院・治療院実習 2 講義実習 1	月学実習		プロの プロの プロの 病院・ トレー	現場、 現場、 治療院 ナー・指	トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 内のトレーナー 内のトレーナー 対のトレーナー 当導者が講義を	説明 かきについて見学すかきについて見学すかきについて見学すかきについて見学すっの動きについて見学すーの動きについて見	る。 る。 る。 は学する。	
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	プロサッカー見学実習 プロ野球見学実習 プロパスケットボール プロフットサル見学実 病院・治療院実習 1 病院・治療院実習 2 講義実習 1 講義実習 2	月学実習		ブロのプロののブロの病院・トレートレートレー	現場、現場、治療院・非・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナー 内のトレーナー 内のトレーナー 場者が講義を 5 1 9 1 9 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8	説明 かきについて見学すかきについて見学すかきについて見学すっの動きについて見学すっの動きについて見	る。 る。 る。 は学する。	
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	プロサッカー見学実習 プロ野球見学実習 プロパスケットボール プロフットサル見学実 病院・治療院実習 1 病院・治療院実習 2 講義実習 1 講義実習 2 講義実習 3	月学実習		ブロの ブロの ブロの 病院・ トレートレートレー	現場、現場、海療院に非非批批・非・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	トレーナーの動 トレーナーの動 トレーナーの動 トレーナーの動 内のトレーナー 内のトレーナー 内のトレーナー 当導者が講義を 当導者が講義を 当導者が講義を	説明 かきについて見学すかきについて見学すかきについて見学すかきについて見学すっの動きについて見学すっの動きについて見っの動きについて見ま変施する。 を実施する。	る。 る。 る。 は学する。	
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	プロサッカー見学実習 プロ野球見学実習 プロバスケットボール プロフットサル見学実 病院・治療院実習 1 病院・治療院実習 2 講義実習 1 講義実習 2 講義実習 3	月学実習		プロのののののののので、病病、病・レートレートレートレートレートレートレートレートレートレートレートレートレートレ	現場、現場、一十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	トレーナーの動 トレーナーの動 トレーナーの動 トレーナーの動 内のトレーナー 内のトレーナー 均のトレーナー 当導者が講義を 当導者が講義を 当導者が講義を 当導者が講義を	説明 かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す 一の動きについて見 一の動きについて見 を実施する。 を実施する。 を実施する。	る。 る。 る。 は学する。	
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	プロサッカー見学実習プロ野球見学実習プロバスケットボールプロフットサル見学実病院・治療院実習 1 病院・治療院実習 2 講義実習 2 講義実習 3 講義実習 3 講義実習 4 講義実習 5	月学実習		ブロの プロの 病院・トレートレートレート	現場、現場、海療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナーの重 トレーナー 内のトレーナー 内のトレーナー 当導者が講義を 当導者が講義を 当導者が講義を 当導者が講義を	説明 かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す かきについて見学す つの動きについて見 の動きについて見 と実施する。 を実施する。 を実施する。 を実施する。 を実施する。	る。 る。 る。 は学する。	

北海道スポーツ専門学校

スポーツトレーナー/スポーツ健康 学科 AT·MT·PH/TR·IN·CO·SB コース

別紙1

2023千皮	心体追入が一つ	' 	AT·MT·PH.	/TR·IN·CO·SB	コース
授業科目	見学実習	担当教員	綿谷	〉美佐子	
(科目ID)		(実務経験)	有 🗸	無	アスレティックトレーナー、理学療法士
対象年次·学期	1年·集中	担当教員	銉	槍 一	
授業形態	講義·実習	(実務経験)	有 🗸	無	アスレティックトレーナー、鍼灸師、作業療法士
		担当教員	土	岐 政義	
		(実務経験)	有✔	無	アスレティックトレーナー
		担当教員	若村	公 直斗	
		(実務経験)	有✔	無	アスレティックトレーナー
		担当教員			
		(実務経験)	有	無	
		担当教員			
		(実務経験)	有	無	
		担当教員			
		(実務経験)	有	無	
		担当教員			
		(実務経験)	有	無	
		担当教員			
		(実務経験)	有	無	
		担当教員			
		(実務経験)	有	無	

北海道スポーツ専門学校

スポーツトレーナー 学科 AT・MT・PH コース

					WI.IV	/II 'PF	コース			
授業科目	トレーナー総合実習		担当教員							
(科目ID)				(実務経験)	有	•	無	アスレティックトレー:	+-	
対象年次·学期	1年·集中			必修·選択区分	必修			単位数	2単位	
授業形態	実習			授業回数(1回90分)	30			時間数	60時間	
授業目的	トレー:	ナー現場に帯同し、必	要に応じて検査・測	定と評価が出来ることを目的	りとする	0				
到達目標	トレー:	ナー現場で検査・測定	と評価を実施し、選	手に説明出来ることを目標と	とする。					
テキスト・ 参考図書等	公認A	公認ATテキスト								
		評価方法	評価割合(%)				評価基準			
	試験		%							
評価方法・	レポー	٢	%							
評価基準	小テス	٢	%	「トレーナー実習報告書」の	提出を	もって、	活動状況を確認	忍、評価を判定する	o	
	提出物	Ū	%							
	その他 10									
履修上の 留意事項	特にな	: U.								
	回数		履修主題					履修内容		
	1	トレーナー評価実習	1				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測	定の方法、スポーツ動作	
	2	トレーナー評価実習	2				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測	定の方法、スポーツ動作	
	3	トレーナー評価実習	3				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測況	定の方法、スポーツ動作	
	4	トレーナー評価実習	4	アスレティックトレーナーに必要な評価、検査測定の方法、スポーツ動の観察と解析について。						
	5	トレーナー評価実習	5				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測力	定の方法、スポーツ動作	
	6	トレーナー評価実習	6				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測力	定の方法、スポーツ動作	
履修主題 ·	7	トレーナー評価実習	7		アスレティックトレーナーに必要な評価、検査測定の方法、スポーツ動の観察と解析について。					
履修内容	8	トレーナー評価実習	8		アスレティックトレーナーに必要な評価、検査測定の方法、スポーツ重の観察と解析について。					
	9	トレーナー評価実習	9		アスレティックトレーナーに必要な評価、検査測定の方法、スポーツの観察と解析について。					
	10	トレーナー評価実習	10				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測	定の方法、スポーツ動作	
	11	トレーナー評価実習	11				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測	定の方法、スポーツ動作	
	12	トレーナー評価実習	12				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測	定の方法、スポーツ動作	
	13	トレーナー評価実習	13				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測	定の方法、スポーツ動作	
	14	トレーナー評価実習	14				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測だ	定の方法、スポーツ動作	
	15	トレーナー評価実習	15				トレーナーに必 について。	要な評価、検査測力	定の方法、スポーツ動作	

2023年度	北海道スポーツ	/専門学校	スポー	ーツトレ	ノーナー	学科AT·MT·PH コース	別紙1
授業科目	トレーナー総合実習	担当教員		土岐	政義		
(科目ID)		(実務経験)	有	/	無	アスレティックトレーナー	
対象年次·学期	1年·集中	担当教員		若松	直斗		
授業形態	実習	(実務経験)	有	/	無	アスレティックトレーナー	
-		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		
		担当教員					
		(実務経験)	有		無		